

教 育 課 程 等 の 概 要															
（大学院 薬学研究科 薬学専攻（博士課程））															
科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			授業形態			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	講 義	演 習	実 験・実 習	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
専 門 科 目	環境衛生科学特論	1 前		4		○			4	4					オムニバス
	環境衛生科学特殊研究Ⅰ	1 通		5				○	4	4					
	環境衛生科学特殊研究Ⅱ	2 通		5				○	4	4					
	環境衛生科学特殊研究Ⅲ	3 通		5				○	4	4					
	環境衛科学特殊研究Ⅳ	4 通		5				○	4	4					
	医療情報科学特論	2 前		4		○			4	1					オムニバス
	医療情報科学特殊研究Ⅰ	1 通		5				○	4	1					
	医療情報科学特殊研究Ⅱ	2 通		5				○	4	1					
	医療情報科学特殊研究Ⅲ	3 通		5				○	4	1					
	医療情報科学特殊研究Ⅳ	4 通		5				○	4	1					
	病態解析科学特論	1 前		4		○			4	3					オムニバス
	病態解析科学特殊研究Ⅰ	1 通		5				○	4	3					
	病態解析科学特殊研究Ⅱ	2 通		5				○	4	3					
	病態解析科学特殊研究Ⅲ	3 通		5				○	4	3					
	病態解析科学特殊研究Ⅳ	4 通		5				○	4	3					
	薬物治療科学特論	2 前		4		○			4	1				兼 1	オムニバス
	薬物治療科学特殊研究Ⅰ	1 通		5				○	4	1					
	薬物治療科学特殊研究Ⅱ	2 通		5				○	4	1					
	薬物治療科学特殊研究Ⅲ	3 通		5				○	4	1					
	薬物治療科学特殊研究Ⅳ	4 通		5				○	4	1					
	薬物動態科学特論	3 前		4		○			4	3					オムニバス
	薬物動態科学特殊研究Ⅰ	1 通		5				○	4	3					
	薬物動態科学特殊研究Ⅱ	2 通		5				○	4	3					
	薬物動態科学特殊研究Ⅲ	3 通		5				○	4	3					
	薬物動態科学特殊研究Ⅳ	4 通		5				○	4	3					
	小計（25 科目）	—	0	120	0	—			20	12	0	0	0	兼 1	—
関 連 科 目	医療英語特論	1・2・3		2		○								兼 1	集中
	臨床薬学研修	1・2・3		2				○	2						集中
	海外臨床研修	1・2・3		2				○		4					集中
	臨床腫瘍学特論	1 後		2		○									オムニバス
	がん薬物療法学特論	2 後		2		○									オムニバス
	緩和医療学特論	3 後		2		○									オムニバス
	基礎薬学特論	1 前		2		○									オムニバス
	小計（7 科目）	—	0	14	0	—			2	4	0	0	0	兼 1	—
合計（32 科目）		—	0	134	0	—			22	16	0	0	0	兼 2	—

学位又は称号	博士（薬学）	学位又は学科の分野	薬学関係
修了要件及び履修方法		授業期間等	
<p>〔履修方法〕</p> <p>(1) 学生は、4 年以上在学し、次に定める方法により、30 単位以上を履修しなければならない。</p> <p>(2) 専修分野のいずれかの 1 科目を専修科目とし、必ず履修しなければならない。</p> <p>(3) 専修科目の他に、特論（関連科目含む）2 科目以上を選択履修し、専修科目と合わせて 3 科目、10 単位以上及び特殊研究Ⅰ～Ⅳ（特殊演習・実験）を履修しなければならない。</p> <p>(4) 専修科目の特殊研究の担当者を指導教員として、学生は、授業科目の選定及び学位論文の作成その他研究一般について、指導を受けるものとする。</p> <p>(5) 博士の学位論文は、専修科目について提出するものとする。</p> <p>〔修了要件〕</p> <p>本研究科に 4 年以上在学し、30 単位以上を修得し、かつ必要な研究指導を受けたうえで、本大学院が行う博士論文の審査及び試験に合格しなければならない。</p>		1 学年の学期区分	2 学期
		1 学期の授業期間	1 5 週
		1 時限の授業時間	9 0 分